

横須賀市地球温暖化対策地域協議会  
平成29年度第3回理事会 議事録要旨（抜粋）

1 日 時 平成30年2月1日（木） 10時00分～11時15分

2 会 場 ヴェルクよこすか 第8会議室

④ 議題5 再生可能エネルギー普及促進P T（以下、「再エネP T」という）の活動について

- ・事務局が再エネP Tの今後の活動及び再エネP TのA理事について、前回の理事会で決定した内容等を資料4に沿って説明し、前回の理事会で決定したとおり、本日の理事会において再エネP T及びA理事への今後の対応について、協議していただきたい旨を説明した。
- ・出席している再エネP Tの理事からこれまでの再エネP T内での話し合い等について説明を受けた。
- ・再エネP Tについては、以下の理由から、平成29年度末をもって一旦廃止することを理事会で決定した。

①P T設立以来一度も事業化した活動がなく活動が滞っている状況が続いていること

②現在もP Tが十分に機能していないこと

③今後も事業の具体的な実施が期待できる状況にないこと

- ・今後のA理事への対応については、以下のとおりとすることを理事会で決定した。

①再エネP Tが一旦廃止となること

②再エネP T廃止に伴い、他のP Tへの加入の意思（意向）があるのかを改めて確認すること

③他のP Tへの加入の意思（意向）がある場合には、電力中央研究所あてに送付した協議会の運営に関する文書について理事会で説明していただくことし、期限までに説明がなされない場合、または、他のP Tへの加入の意思（意向）について回答がなかった場合には意思（意向）がなかったものとして取扱い、いずれの場合も次回理事会において退会も視野に入れた対応を理事会で協議すること

④以上①～③について事務局からA理事あて文書を送付すること

- ・質疑応答は次のとおり。

（理 事）事務局からA理事へ説明等を求める文書を3度送付したとのことだが、送付した際に期限は設けたのか。

（事務局）送付する度に期限を設けた。

（理 事）再エネP Tの今後の活動について、再エネP Tで話し合いは行ったのか。

（理 事）今後の活動については特に話し合っていない。再エネP Tのリーダーが初代から2代目が変わった時に、平成28年度事業計画を提出するためにP Tメンバーで集まり話し合ったが結論が出なかった。それにも関わらずリーダーがP Tメンバーに相談もなく計画を提出してしまった。個人的な計画をP Tの計画として勝手に進めるのは問題だと思っている。再エネP Tの事業として、個人的には企業と協力して再エネに関する調査・研究を行うのが良いと考えているが具体的な案はない。

- (理事) 今の話を聞く限り、チームとして機能していないのではないかと。
- (会長) 今の話を聞くと、再エネPTについては、PT設立以来一度も事業化した活動がなく、PTの活動が滞っている状況が続いていること、現在もPTが十分に機能していないこと、今後も事業の具体的な実施が期待できる状況にないこと、以上の理由から、今年度末をもって再エネPTを一旦廃止するのもやむを得ないのではないかと。この場合、再エネPTの3人の理事については、規約上理事ではなくなり、また、規約上、正会員はいずれかのPTに加入することになっているため、再エネPTのみに参画している方は他のPTへ加入していただく必要があるため、いずれのPTに加入するのかを事務局へ連絡していただくことになる。
- (事務局) 事務局としても、現状などを考えた場合には、実質的には活動がないため、一旦廃止することも選択肢の1つと考える。
- (会長) 皆さん、いかがか。  
⇒ (異議なし)
- (会長) それでは平成29年度末をもって再エネPTを一旦廃止とすることに決定する。  
なお、再エネPTにのみに参画している会員の方は、廃止となる3月末までにいずれのチームに加入するのかを事務局へ連絡することとする。
- (事務局) 再エネPTは一旦廃止となるが、規約上、PTの新設については理事会で協議・決定することになっているので、今後の協議会の活動の中で、事業化できそうな活動があればPTの新設も可能であるため、その際にはPTの名称等も含めて検討してもらいたい。
- (理事) PTの廃止や新設を理事会で協議・決定できるように現規約及び規約改正案でもなっているが、理事でない正会員が事業化やPTの新設について意見できるよう規約を追記した方がよいのではないかと。
- (事務局) PT新設の前段階としての規定を規約に追記する文言は検討させていただきたい。  
規約改正案の修正については、会長と事務局に一任していただき、次回の理事会で提示したい。
- (会長) 皆さん、いかがか。  
⇒ (異議なし)
- (事務局) 今の提案については検討し、次回の理事会で提示したい。
- (会長) 次に、A理事への対応については、再エネPTの廃止に伴い理事でなくなり、活動を続けるためには他のPTへ加入することになる。今後、他のPTへの加入の意思(意向)があるのかを事務局で確認する必要があるが、これまでの事務局からの文書に対して回答がない経緯や理事の皆様からのご意見などを踏まえると、他のPTで活動するとしても、その前に今回の件について理事会で説明いただくこと、また、他のPTへの加入に関する連絡がない場合や連絡があっても今回の件に関する説明がなされない場合には、次回理事会において退会も視野に入れた対応を理事会で協議することとし、事務局からA理事あてにこの内容を文書で送付するという進め方

になるかと思うがいかがか。

(理 事) A理事は省エネルギー推進PT(以下、「省エネPT」という。)にも加入していて、年に1回のPT会議に出席しているため、活動していないわけではない。

(事務局) A理事は省エネPTに加入しているため省エネPTとしての活動は可能だが、事務局としては、前回の理事会から今日まで回答を求める依頼を3度送付したが未だに回答をいただけない状況であり、本日の理事会の出欠についても回答をいただくことができなかった。このような状況にあるため、A理事に今後省エネPTのメンバーとして活動する意思(意向)があるのかを確認したいと考えている。ついては、改めてA理事の意思(意向)を確認させていただき、活動する意思(意向)がある場合には、活動する前に今回の件について理事会の場で説明いただくことが必要かと考えている。また、活動する意思(意向)がない場合には、PTに加入しない個人会員は自動的に退会となる。なお、期限までに回答をいただけない場合には、活動する意思(意向)がないものとして取り扱うこととし、この場合も自動的に退会となる。

事務局ではこのように進めてはいかかかと考えているが、皆様のご意見をお伺いしたい。

(理 事) 事務局案のとおり進めていただきたい。

(会 長) それでは、A理事への対応について、事務局からの説明のとおり、進めることとしてよろしいか。

⇒(異議なし)

(会 長) それでは、A理事への対応については、理事会としてそのように進めることに決定する。